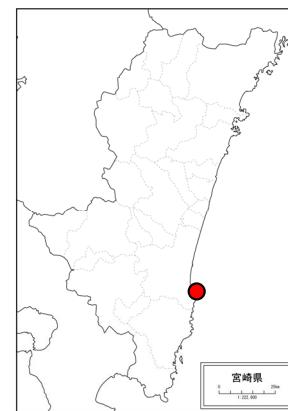


18. 【陸域：直売所】 加工品販売量増に資する直売所の整備：青島漁港（宮崎県宮崎市）

概要

- 青島漁港では長年簡易加工品の開発を積極的に行っており、販売量を順調に伸ばしていた。
- 簡易加工品の製造・販売量を増やすのに必要な直売所と加工施設を集客及び作業効率に優れた場所に整備するため、青島漁港の補助用地と他漁港の単独用地を交換し、市の補助事業で施設を整備。
- 加工品の製造・販売量が増加し、原料となる地元水産物の買い上げ量が増加した。



背景

- ・青島漁港では、平成20年ころから簡易加工品の開発を積極的に行っており、特にハモの加工品の販売量が順調に増加。
- ・客のニーズに合わせ、加工施設と直売所の新設にあたり、直売所の集客や販売員の作業性を考慮した施設配置を検討。

有効活用の内容

- ・販売量が順調に伸びている簡易加工品の製造・販売量の増加のため、青島漁港の補助用地と他漁港の単独用地を交換し、集客や販売員の作業性に優れた場所に加工施設と直売所を新設。
- ・漁協が直営で加工場・直販所を運営。

活用した漁港施設	漁港施設用地（補助用地である青島漁港の漁港管理施設用地と、単独用地である富田漁港の漁港環境整備用地、加工場用地を交換）
実施時期	用地交換・施設整備：平成25年度
実施主体	用地交換：宮崎県、施設整備：宮崎市漁協
活用した事業	宮崎市補助事業
実施した手続き	用地交換、漁港施設用地利用計画変更

効果

- ・加工作業の効率化に伴う簡易加工品の製造・販売量の増加
- ・新たな簡易加工品の開発
- ・地元水揚げ水産物の買い上げ量の増加
- ・直売所の年間販売額は、H24～H25の年平均が約7,200万円であるのに対し、H26～H31は約8,600万円となった。

